

平成 21 年度の財政収支の見通しについて

1 財源不足額の見通し

合計 約△155億円

※財源不足額の見通しは、9月時点のものであり、今後、変動する。

(1) 一般財源収入の見通し (対予算)

合計 約△135億円

(単位：億円)

	20決算	21予算 A	21見込 B	B－A
市 税	2,664	2,624	2,519	△105
うち市民税法人分	429	387	286	△101
地方交付税等	801	872	877	5
府税交付金	235	265	230	△35
			合 計	△135

(2) 今後必要となる一般財源(増減を含む)の見込額

約20億円

生活保護扶助費、市税還付金の増など現時点での推計

2 収支不足対策(財源不足額の見通し 約△155億円)

(1) 現時点で見込める対策

95億円

減収補てん債の発行、国庫補助金の確保など

(2) 今後も継続して取り組む対策

目標額60億円

経費の節減、行政内部経費の見直し、財政需要の平準化など、あらゆる角度から取組を進める。